

5 財政状態（貸借対照表）について

(1) 財政状態の概括

貸借対照表における財政状態は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

項目	平成21年度		平成20年度		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
資産	35,509,367	100	33,127,369	100	2,381,998	7.2
固定資産	31,147,791	87.7	28,829,367	87.0	2,318,424	8.0
流動資産	4,361,576	12.3	4,298,002	13.0	63,574	1.5
資産合計(総資産)	35,509,367	100	33,127,369	100	2,381,998	7.2
負債	1,984,774	5.6	1,798,587	5.4	186,187	10.4
固定負債	1,155,855	3.3	1,073,269	3.2	82,586	7.7
流動負債	828,919	2.3	725,318	2.2	103,601	14.3
資本	33,524,593	94.4	31,328,782	94.6	2,195,811	7.0
資本金	23,608,107	66.5	22,450,259	67.8	1,157,848	5.2
剰余金	9,916,486	27.9	8,878,523	26.8	1,037,963	11.7
負債資本合計	35,509,367	100	33,127,369	100	2,381,998	7.2

財政状態の過去3年間の動向

審査資料「水道事業年次表（貸借対照表）」で見ると、資産及び負債は、前年度は減少したが、本年度は増加している。資本は、引き続き増加している。

(2) 資産

(イ) 固定資産

田主丸地区送水管整備事業の本格化などにより、建設仮勘定が大幅に増加するほか、第7次整備事業等による配水管等の構造物の増加など、有形固定資産の増加が無形固定資産の減少を上回ったことにより、固定資産は前年度より増加している。無形固定資産の減少は、ガス事業資産の所管換えに伴う合川庁舎の施設利用権である。

【増減費目】

[増加分]

・有形固定資産 2,362,045 千円

[減少分]

・無形固定資産 △43,621 千円

(ロ) 流動資産

現金及び預金は減少したものの、未収金、前払金の増加が上回ったため、増加している。

【主な増減費目】

[増加分]

・未収金 787,053 千円

・前払金 47,260 千円

[減少分]

・現金及び預金 △770,693 千円

(3) 負債

(イ) 固定負債

本年度は、前年度に引き続き退職給与引当金が増加するとともに、新たに修繕引当金が増加している。

【増減費目】

[増加分]		[減少分]	
・退職給与引当金	54,586千円	・なし	
・修繕引当金	28,000千円		

引当金の推移

(単位:千円)

区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
退職給与引当金	引当額	45,004	27,020	0	25,162	54,586
	取崩し額	0	0	86,942	0	0
	残高	704,662	731,682	644,740	669,902	724,488
修繕引当金	引当額	0	0	0	0	28,000
	取崩し額	8,300	0	0	0	0
	残高	403,367	403,367	403,367	403,367	431,367
引当金合計		1,108,029	1,135,049	1,048,107	1,073,269	1,155,855

(ロ) 流動負債

流動負債は、未払金及び預り金が増加している。

【増減費目】

[増加分]		[減少分]	
・未払金	100,229千円	・なし	
・預り金	3,372千円		

(4) 資本

(イ) 資本金

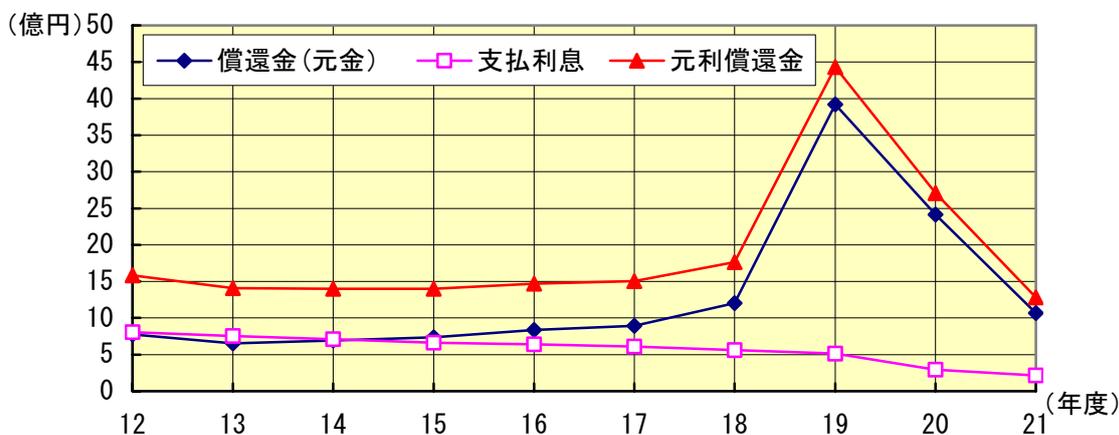
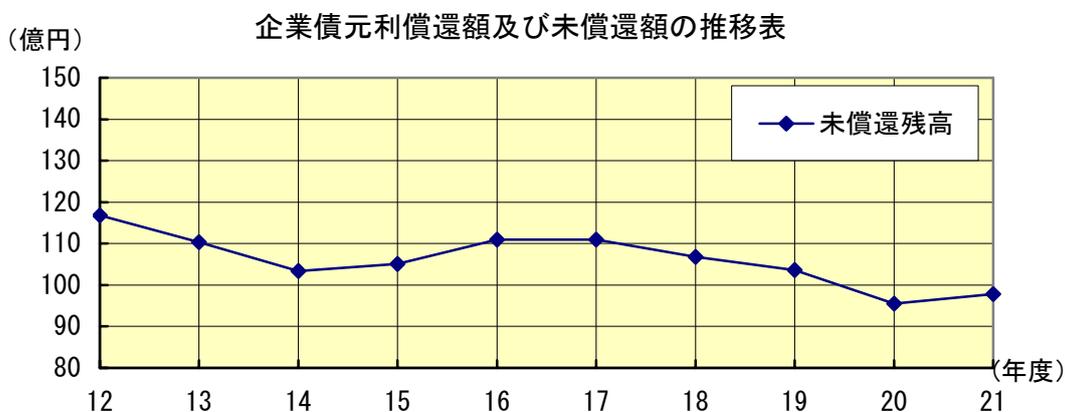
自己資本金の増加は、企業債を償還した減債積立金 600,000 千円の振替及び第7次整備事業、田主丸地区送水管整備事業、西部配水場整備事業に対する一般会計からの出資金 320,750 千円によるものである。

借入資本金（企業債）は、本年度 1,067,703 千円の償還を行ったが、新たに田主丸地区送水管整備事業及び西部配水場事業の資金として借入れを行い、237,097 千円の増加となっている。

【増減費目】

[増加分]		[減少分]	
・自己資本金	920,750千円	・なし	
・借入資本金（企業債）	237,097千円		

なお、企業債の本年度末未償還残高は、9,785,426 千円となっており、最近10年間の推移は、次表のとおりである。



(単位：千円)

区分	償還金(元金)	支払利息	元利償還金	借入額	未償還残高
H12	775,274	807,479	1,582,753	0	11,684,490
H13	653,114	754,124	1,407,238	0	11,031,376
H14	689,021	709,432	1,398,453	0	10,342,355
H15	737,351	662,417	1,399,768	900,000	10,505,004
H16	833,589	636,694	1,470,283	1,422,193	11,093,608
H17	894,252	608,761	1,503,013	894,400	11,093,756
H18	1,204,885	558,786	1,763,671	789,800	10,678,671
H19	3,920,873	509,789	4,430,662	3,605,600	10,363,398
H20	2,413,368	293,794	2,707,162	1,598,300	9,548,329
H21	1,067,703	213,224	1,280,927	1,304,800	9,785,426

(備考)

- 平成16年度の借入額には、旧城島町及び旧三瀨町からの合併引継ぎ分 572,193 千円を含む。
- 各数値については千円単位で表示しており、表中で未償還残高を算出した場合と異なるものがある。

(ロ) 剰余金

① 資本剰余金

【増減費目】

[増加分]		[減少分]
・国縣市補助金	617,842 千円	・なし
・受贈財産評価額	192,142 千円	
・工事負担金	114,124 千円	
・加入金	58,566 千円	

② 利益剰余金

【増減費目】

[増加分]	[減少分]
・当年度未処分利益剰余金	55,290 千円
	・なし

積立金及び未処分利益剰余金の推移

(単位:千円)

区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
減債 積立金	積立額	364,000	500,000	900,000	900,000	600,000
	処分額	364,000	500,000	900,000	900,000	600,000
	残 高	0	0	0	0	0
建設 改良 積立金	積立額	0	0	0	0	0
	処分額	223,767	0	0	0	0
	残 高	283,650	283,650	283,650	283,650	283,650
未処分 利益 剰余金	処分額	364,000	500,000	900,000	900,000	600,000
	当年度 純利益	617,643	676,582	820,227	613,071	655,290
	残 高	922,210	1,098,792	1,019,019	732,090	787,380
利益剰余金合計		1,205,860	1,382,442	1,302,669	1,015,740	1,071,030

なお、当年度未処分利益剰余金 787,380 千円のうち、600,000 千円を減債積立金に積み立て、残額 187,380 千円を翌年度繰越利益剰余金として繰り越すこととしている。